

# 10 学部間共通総合講座「図書館活用法」

## ●前期

図書館活用法			コーディネーター		
			経営学部 森久		
駿河台	2単位	半期(前期)	木曜日	2時限	1166教室
<b>1 授業の概要・目的</b>					
図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に駿河台キャンパスにおいては、専門的な文献・情報や、就職活動にも役立つ企業情報の探し方も学びます					
<b>2 日履・テーマ・担当</b>					
①	5月5日	大学図書館への招待			森久 伊能 秀明
②	5月12日	レポート・論文の書き方			蔭 飛鴻
③	5月19日	図書館と著作権			杉谷 美和
④	5月26日	文献・情報の探し方(2)図書	【演習】		鈴木 秀子 永田由香利
⑤	6月2日	文献・情報の探し方(3)雑誌論文①	【演習】		宮澤 順子 杉谷 美和
⑥	6月9日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文②	【演習】		宮澤 順子 杉谷 美和
⑦	6月16日	文献・情報の探し方(5)レファレンス資料	【演習】		折戸 晶子 吉田 千草
⑧	6月23日	文献・情報の探し方(6)専門情報・新聞	【演習】		折戸 晶子 吉田 千草
⑨	6月30日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】		小野 聡 久保木和義
⑩	7月7日	検索技術の向上	【演習】		小野 聡 久保木和義
⑪	7月14日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】		関口 則枝 矢野 恵子
⑫	7月21日	総合演習	【演習】		森久 関口 則枝 矢野 恵子
<b>3 履修上の注意</b>					
教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b>					
教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 佐藤望編著『アダミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門』(2006、慶應義塾大学出版会、ISBN4766413245) 酒井聡樹著『これからレポート・卒論を書く若者のために』(2007、共立出版、ISBN9784320005747)					
<b>5 成績評価の方法</b>					
①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b>					
①～⑫の演習授業は、履修者を2クラスに分け、12号館のメディア教室で行います。 メディア1教室(48人) メディア5教室(36人)					

図書館活用法			コーディネーター		
			国際日本学部 美濃部 仁		
和泉	2単位	半期(前期)	火曜日	5時限	412教室
<b>1 授業の概要・目的</b>					
図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書の利用方法、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。					
<b>2 日履・テーマ・担当</b>					
①	5月3日	大学図書館への招待			美濃部 仁 坂口 雅樹
②	5月10日	レポート・論文の書き方			美濃部 仁
③	5月17日	図書館と著作権			鈴木 秀子
④	5月24日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】		小林 純一 豊満 朝子
⑤	5月31日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】		小林 純一 豊満 朝子
⑥	6月7日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】		宮澤 順子 桑原 理恵
⑦	6月14日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】		宮澤 順子 桑原 理恵
⑧	6月21日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】		折戸 晶子 吉田 千草
⑨	6月28日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】		折戸 晶子 吉田 千草
⑩	7月5日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】		菊池 亮一 井上 拓弥
⑪	7月12日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】		中林 雅士 梅田 順一
⑫	7月19日	総合演習	【演習】		美濃部 仁 関口 則枝 矢野 恵子
<b>3 履修上の注意</b>					
教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b>					
教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)					
<b>5 成績評価の方法</b>					
①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b>					
①～⑫の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟のメディア教室で行います。 M202教室(48人) M414教室(48人)					

図書館活用法			コーディネーター		
			経営学部 畑中 基紀		
和泉	2単位	半期(前期)	火曜日	6時限	M305教室
<b>1 授業の概要・目的</b>					
図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけではなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書の利用方法、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。					
<b>2 日履・テーマ・担当</b>					
①	5月3日	大学図書館への招待			畑中 基紀 坂口 雅樹
②	5月10日	レポート・論文の書き方			畑中 基紀
③	5月17日	図書館と著作権			梅田 順一
④	5月24日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】		関口 則枝 安田さなえ
⑤	5月31日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】		関口 則枝 安田さなえ
⑥	6月7日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】		柴尾 晋 畑野 蘭子
⑦	6月14日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】		柴尾 晋 畑野 蘭子
⑧	6月21日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】		安田さなえ 篠 麻子
⑨	6月28日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】		安田さなえ 篠 麻子
⑩	7月5日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】		中林 雅士 箕 直之
⑪	7月12日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】		柴尾 晋 畑野 蘭子
⑫	7月19日	総合演習	【演習】		畑中 基紀 柴尾 晋 畑野 蘭子
<b>3 履修上の注意</b>					
教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b>					
教材は印刷資料を配布する。 参考書：大野友和編『大学図書館がゼロからわかる本—学生のための図書館活用法』(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』(2004、講談社、ISBN4061496034)					
<b>5 成績評価の方法</b>					
①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b>					
①～⑫の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟のメディア教室で行います。 M410教室(48人) M411教室(48人)					

# ●後期

図書館活用法			コーディネーター		
			国際日本学部 美濃部 仁		
和泉	2単位	半期(後期)	火曜日	6時限	412教室
<b>1 授業の概要・目的</b> 図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。 特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。					
<b>2 日程・テーマ・担当者</b>					
①	9月20日	大学図書館への招待	美濃部 仁 坂口 雅樹		
②	9月27日	文献・情報の探し方(1)概論	矢野 恵子		
③	10月 4日	レポート・論文の書き方	美濃部 仁		
④	10月11日	図書館と著作権	鈴木 秀子		
⑤	10月18日	書物の愉しみ	高遠 弘美		
⑥	10月25日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】 鈴木 秀子 永田由香利		
⑦	11月 8日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】 鈴木 秀子 永田由香利		
⑧	11月15日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】 宮澤 順子 桑原 理恵		
⑨	11月22日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】 宮澤 順子 桑原 理恵		
⑩	11月29日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】 折戸 晶子 吉田 千草		
⑪	12月 6日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】 折戸 晶子 吉田 千草		
⑫	12月13日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】 小野 聡 寛 直之		
⑬	12月20日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】 中林 雅士 梅田 順一		
⑭	1月10日	総合演習	【演習】 美濃部 仁 関口 則枝 矢野 恵子		
<b>3 履修上の注意</b> 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b> 教材は印刷資料を配布する。 参考書:大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)					
<b>5 成績評価の方法</b> ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b> ⑥～⑭の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟のメディア教室で行います。 M202教室(48人) M414教室(48人)					

図書館活用法			コーディネーター		
			経営学部 畑中 基紀		
和泉	2単位	半期(後期)	火曜日	6時限	M305教室
<b>1 授業の概要・目的</b> 図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。 特に和泉キャンパスにおいては、基本的な図書館の使い方や図書館の探し方、調査法の基本、情報を利用する上でのマナーなどを学びます。					
<b>2 日程・テーマ・担当者</b>					
①	9月20日	大学図書館への招待	畑中 基紀 坂口 雅樹		
②	9月27日	文献・情報の探し方(1)概論	坂口 雅樹		
③	10月 4日	レポート・論文の書き方	畑中 基紀		
④	10月11日	図書館と著作権	梅田 順一		
⑤	10月18日	書物の愉しみ	池田 功		
⑥	10月25日	文献・情報の探し方(2)図書①	【演習】 安田さなえ 篠 麻子		
⑦	11月 8日	文献・情報の探し方(3)図書②	【演習】 安田さなえ 篠 麻子		
⑧	11月15日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文①	【演習】 柴尾 晋 畑野 蘭子		
⑨	11月22日	文献・情報の探し方(5)雑誌論文②	【演習】 柴尾 晋 畑野 蘭子		
⑩	11月29日	文献・情報の探し方(6)レファレンス資料	【演習】 安田さなえ 篠 麻子		
⑪	12月 6日	文献・情報の探し方(7)新聞	【演習】 安田さなえ 篠 麻子		
⑫	12月13日	文献・情報の探し方(8)インターネット	【演習】 久保木和義 井上 拓弥		
⑬	12月20日	文献・情報の探し方(9)まとめ	【演習】 柴尾 晋 畑野 蘭子		
⑭	1月10日	総合演習	【演習】 畑中 基紀 柴尾 晋 畑野 蘭子		
<b>3 履修上の注意</b> 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b> 教材は印刷資料を配布する。 参考書:大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009) 小笠原喜康著「大学生のためのレポート・論文術」(2004、講談社、ISBN4061496034)					
<b>5 成績評価の方法</b> ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b> ⑥～⑭の演習授業は、履修者を2クラスに分け、メディア棟のメディア教室で行います。 M410教室(48人) M411教室(48人)					

図書館活用法			コーディネーター		
			理工学部 浜口 稔		
生田	2単位	半期(後期)	金曜日	4時限	O304教室
<b>1 授業の概要・目的</b> 図書館を目的に応じて適切に利用できるようになる「図書館リテラシー」、様々な学術情報、文献、資料を目的に応じて適切な方法で検索、入手し、レポート・論文作成のために正しく利用できるようになる「学術情報リテラシー」の2つのリテラシー能力を身に付けることを目的とします。また、検索の技法だけでなく、授業を通して図書館や書物、読書の愉しみ、奥深さを味わうことで、リテラシーの基盤となる、そして自立した「個」として知識基盤社会を生き抜いていくための基礎力を養います。 特に生田キャンパスにおいては、自然科学系の文献・情報の調査法などについても学びます。					
<b>2 日程・テーマ・担当者</b>					
①	9月23日	大学図書館への招待	浜口 稔 水島 英明		
②	9月30日	図書館のある人生	林 ひふみ		
③	10月 7日	文献・情報の探し方(1)概論	西脇亜由子		
④	10月14日	レポート・論文の書き方	大鎌 潤		
⑤	10月21日	図書館と著作権	平田さくら		
⑥	10月28日	文献・情報の探し方(2)図書	【演習】 小林 純一 豊満 朝子		
⑦	11月 4日	文献・情報の探し方(3)雑誌論文①	【演習】 小林 純一 豊満 朝子		
⑧	11月11日	文献・情報の探し方(4)雑誌論文②	【演習】 小林 純一 豊満 朝子		
⑨	11月25日	文献・情報の探し方(5)レファレンス資料	【演習】 平田さくら 西脇亜由子		
⑩	12月 2日	文献・情報の探し方(6)専門情報・新聞	【演習】 小林 純一 豊満 朝子		
⑪	12月 9日	文献・情報の探し方(7)インターネット	【演習】 中林 雅士 確田 賢一		
⑫	12月16日	検索技術の向上	【演習】 平田さくら 西脇亜由子		
⑬	1月13日	文献・情報の探し方(8)まとめ	【演習】 平田さくら 西脇亜由子		
⑭	1月20日	総合演習	【演習】 浜口 稔 平田さくら 西脇亜由子		
<b>3 履修上の注意</b> 教員と専門の図書館員が、それぞれのテーマを分担します。講義(概論)と演習を有機的に組み合わせ、演習では実際にパソコンを操作してデータベース検索等を行います。 なお、演習授業は、事前に情報基盤本部が実施するMINDインターネット講習会を受けていないと受講できませんので、注意してください。					
<b>4 教科書・参考書</b> 教材は印刷資料を配布する。 参考書:大野友和編「大学図書館がゼロからわかる本―学生のための図書館活用法」(2005、日本図書館協会、ISBN9784820405009)					
<b>5 成績評価の方法</b> ①平常点(50%)、②総合テスト(25%)、③期末レポート(25%)を総合的に判断する予定です。 *授業回数の3分の1以上欠席した場合は、原則として期末レポートを提出する資格がありませんので注意してください。					
<b>6 その他</b> ⑥～⑭の演習授業は、履修者を2クラスに分け、第2校舎A館の情報処理教室で行います。 A201教室(70人) A203教室(60人)					